

# 学校運営協議会（CS）便り

NO. 13 南三陸町立伊里前小学校

2021. 2. 4 担当 浅野

## 仲松敏子さん！ありがとうございました！

1月29日（金）の3時間目に、仲松敏子さんに来校していただき、寄木や払川地域に昔から伝わるお話を紹介していただきました。仲松さんの、「むかーし、むかーし・・・」というお話の始めの決まり文句が子供たちの心を引きつけたようです。語り部調の口調による展開のおもしろさを伝えていただきました。子供たちの中には、神割崎のくじらのお話は知っていた子もいましたが、払川の「ぜんのゆ・血の池」や寄木の「狐に騙されたごんじいさん」のお話はほとんど聞いたことがなく興味をもちながら聞き入っていました。歌津には、もっと地域に伝わるお話があるのではないのでしょうか。言い伝えられているお話は、次の世代の子供たちにとって大切なメッセージだと考えています。もし、おじいさん、おばあさん、おっぴいさん方で知っている地域のお話があれば、ぜひ、学校で紹介していただければと思います。学校にご連絡ください。ご協力よろしく申し上げます。

仲松さんは、「2年生の子供たちがお話の中に入り込んでいたのがとてもうれしかった。」と話していました。2年生は、日頃から学校の図書室でいろいろな本を借りて読んでいます。昔話だけでなく民話にも親しんでほしいと思います。



仲松さんの身振りを入れた話し方に夢中になって聞いていました！



2年生の代表として、悠乃さんがお礼の言葉を言いました。